

科目名	エアライン英語 I	前期	2 単位
サブタイトル	エアラインやホテルほか、広くホスピタリティに関連する仕事にかかわる就職準備 面接対策等	メディア(演習)	
担当者	坂元 敦子		
[アクティブラーニング授業]			
PBL(課題解決型)		反転授業	
ディスカッション・ディベート		グループワーク	○
プレゼンテーション	○	実習、フィールドワーク	
その他		実務経験のある教員による授業	○
<p>[到達目標] ホスピタリティ関連企業を中心に就職、就職後に役立つスキルを身につける。</p> <p>[授業概要] [メディア授業] 外資系航空会社に在職経験のある教員により、エアラインやホテル、またそれ以外でも、ホスピタリティに関連する仕事を目指す人のために必要な指導をおこなう。入社のために必要な英語力や書類の作成準備、面接指導などをおこない、その後、仕事の現場で実際に使われる表現を学んで、スムーズなコミュニケーションができるようになることを目指す。</p> <p>[準備学修(予習・復習)の内容・時間] 課題は締切を守り提出すること。メールでのやりとりも多いため、メール添付で提出・受け取り可能であること。各回、予習復習合わせて2時間程度</p> <p>[授業計画] 第一回: イントロダクション 第二回: 自己紹介、自己分析 第三回: 書類作成、自己分析 第四回: 書類作成 第五回: 面接 第六回: 面接 第七回: 英語面接 第八回: グループ面接、 第九回: グループ面接、 第十回: グループワーク、ホスピタリティの現場で使う表現 第十一回: ホスピタリティの現場で使う表現 第十二回: 幅広い業種に必要な表現 第十三回: まとめ</p>			

科目名	エアライン英語 I	前期	2 単位
サブタイトル	エアラインやホテルほか、広くホスピタリティに関連する仕事にかかわる就職準備 高卒対策等	メディア(演習)	
担当者	坂元 敦子		

[成績評価方法]

課題(40%)、授業内での活動(40%)、発表(20%)

[課題(試験やレポート等)に対するフィードバックの方法]

授業内で実施し、マナバも使用します。

[オフィスアワー(質問等の受付方法)]

詳細は、KISSシステムにて確認して下さい。

[メールアドレス]

詳細は、KISSシステムにて確認して下さい。

[この授業と関連する学科のディプロマ・ポリシー(DP)]

学科DP番号/DP内容: 英米1-1/社会に貢献するための高度な英語運用能力を身に付けている。

成績評価方法: 上記、成績評価方法による

学科DP番号/DP内容: 英米1-2/英語圏の文化・文学の特徴や英語を中心とした言語の仕組みについて専門的な知識を身に付けている。

成績評価方法: 上記、成績評価方法による

学科DP番号/DP内容: 英米2-2/英語圏の文化・文学または英語という言葉について自ら研究テーマを見つけ、多角的な観点から分析し、新たな視点で考察することができる。

成績評価方法: 上記、成績評価方法による

学科DP番号/DP内容: 英米3-1/高度な英語運用能力と専門的知識に基づき、社会に貢献しようとする責任感を持っている。

成績評価方法: 上記、成績評価方法による

学科DP番号/DP内容: 英米3-2/英語圏の文化・文学・語学を通して、多様なものの見方や考え方に基づく国際協調の精神を持っている。

成績評価方法: 上記、成績評価方法による

学科DP番号/DP内容: 英米3-3/対話的な学びを通して、他者と協調・協働して学び合う姿勢を持っている。

成績評価方法: 上記、成績評価方法による

[この授業と関連する大学全体の教育目標]

教育目標が示す資質・能力等/資質・能力等の内容: 主体性/自分の意志・判断で行動する能力・姿勢

成績評価方法: 上記、成績評価方法による

教育目標が示す資質・能力等/資質・能力等の内容: 責任感/社会や組織の一員としての自覚を持ち、その規範やルールに従って行動し、その発展に貢献する能力・姿勢

成績評価方法: 上記、成績評価方法による

教育目標が示す資質・能力等/資質・能力等の内容: 自己理解/自分自身の性格や価値観を理解する能力・姿勢

成績評価方法: 上記、成績評価方法による

教育目標が示す資質・能力等/資質・能力等の内容: 協働性/立場や意見の相違を乗り越えて、他者と協力して行動する(協働する)能力・姿勢

成績評価方法: 上記、成績評価方法による

教育目標が示す資質・能力等/資質・能力等の内容: 多様性理解/自分とは異なる社会的・文化的背景を持つ人々が存在し、多様な価値観が存在することを理解する能力・姿勢

成績評価方法: 上記、成績評価方法による

教育目標が示す資質・能力等/資質・能力等の内容: 表現力/自分の考えを適切な手段・方法で表現し、他者に伝えて、理解を得る能力・姿勢

成績評価方法: 上記、成績評価方法による

教育目標が示す資質・能力等/資質・能力等の内容: 計画・実行力/課題の解決に向けた計画を立て、それを実行する能力

成績評価方法: 上記、成績評価方法による

[教科書(ISBN)]

プリント配布

[参考書(ISBN)]

授業内で指示します。